

平成27年度 門川町立門川小学校 学校関係者評価書

学校の教育目標「自ら学び 心豊かに たくましく生きる 子どもの育成」

重点目標〔 1 基礎学力・基本的な学習習慣の定着 2 読書活動の推進 3 基本的な生活習慣の定着 4 学校・家庭・地域が連携した教育の推進 〕

【 4段階評価： 4～期待以上 3～ほぼ期待通り 2～やや期待を下回る 1～改善を要する 】

重点目標	目標達成のための手段(評価指標)	学校の自己評価(分析・考察・改善策等)	自己評価	関係者評価(平均値)	学校関係者評価【意見・感想・改善策等】
1 基礎学力・基本的な学習習慣の定着	(1) 分かる・できる授業の充実	○ 算数科の授業改善やパワーアップタイム等の取組により、算数科においては、一定の成果が出始めている。 △ 国語科については、実態に即したさらなる授業改善に努めてく必要がある。 △ 補充指導については、担任だけでなく、複数の職員で指導を行う体制をとることができた。今後は、学習内容の定着を目指して、よりきめ細かな個別指導の工夫を行っていく必要がある。 △ 授業における学習態度指導の徹底及び家庭学習の習慣化と内容の充実については一層の定着を目指して、今後も重視しながら取り組んでいく。 * CRT(標準学力検査) ・平均得点率の全国平均との差(点) [目標値]国語-1.0・算数-1.0 H27: 国語△-3.0・算数△-2.6 (H26: 国-2.8・算-3.5) ・評定1出現率(%) [目標値]国語8.0%・算数13.0% H27: 国語△12.7%・算数△15.5% (H26: 国10.2%・算15.2%) * 児童自己評価 授業「ほぼ毎時間しっかり聞いている」[目標値]95%以上→△93.4% 家庭学習「宿題・宅習: ほぼ毎日提出している」[目標値]95%以上→△91.9%	2	2.5	○ 各担任同士で話し合いをしっかりと行い、子どもがより分かる、楽しい授業をお願いしたい。 ○ 先生の業務を精選し、授業の準備にあてる時間をとることが大切である。 ○ 家庭学習の習慣化と内容の充実については、今後も取り組んでいってほしい。 ○ 学習内容の定着のための個別指導週間やサマースクール、学力向上の基礎となる学習習慣定着の取組を今後も続けてほしい。 ○ 学校の努力は十分に認められるが、せめて全国平均を目指して頑張ってもらいたい。
	(2) 学習内容の定着を図るための補充指導の充実				
	(3) 基本的な学習習慣の定着				
2 読書活動の推進	(4) 読書活動の推進	△ 委員会等で読書の働きかけを行ってきたことで、読書冊数は増えてきたものの、図書室の利用はさらに推進する必要がある。 * 1か月の読書冊数[目標値]12冊以上 H27: ○18.6冊 (H26: 10.2冊・H27県平均: 14.9冊) * 1年間の年間貸出冊数[目標値]30冊以上 H27: △27.7冊 (H26: 20.9冊・H27県平均: 58.0冊)	2	2.75	○ 町立図書館は、蔵書冊数が多いため、町立図書館との連携を図っていくことも必要である。(子どもの町立図書館の利用状況の確認等) ○ 学校や家庭での読書は、学習能力の向上のため、推進すべきである。 ○ メディア等に依存することなく、文字を読む、書く、覚えるを基本に考え、本が好きな子どもを育ててほしい。
3 基本的な生活習慣の定着	(5) 学校における基本的な生活習慣の定着	△ 教師による日常指導のほか、児童による委員会活動と連携した取組が定着してきたことで、一定の成果を上げてきているが、さらなる充実が必要である。 * 児童自己評価 「ほぼしっかりとやっている」[目標値]80%以上 ・あいさつ: ○85.6%・ろう下歩行: △77.5%・無言清掃: △72.7% ・整とん(くつ箱): △78.2%・整とん(トイレスリッパ): ○91.7%	2	2.75	○ 学校は子どもの居場所である。今後も教師による全体的な指導をお願いしたい。 ○ 子どもによる委員会活動と連携した取組をさらに充実させていってほしい。 ○ 生活習慣の定着は家庭の協力が必要不可欠である。 ○ 家庭での日常生活をしっかりとさせていかななくてはならない。
	(6) 家庭における基本的な生活習慣の定着	△ 「子どもの成長を支え育む“かどがわ4か条”」を含めた家庭との連携については、PTAや学校からの親へのさらなる協力要請・働きかけはもちろんのこと、学校で行っている子ども対象の取組とも連動させていく必要がある。 ○ 夏休み中のラジオ体操については、昨年までと比べると参加者が増えてきている。			
4 学校・家庭・地域が連携した教育の推進	(7) 家庭・地域への積極的な情報発信と協力要請	* 家庭における共通実践事項の家庭自己評価 ・メディアに関する約束の設定「設定している」 [目標値]全校80%以上 → △66.3% ・家庭学習の見守りの実践「いつも・時々確認する」 [目標値]全校70%以上 → ○85.2% ・家読の時間の設定「設定(週3～月1)している」 [目標値]全校50%以上 → ○57.5%	2	2.75	○ 学校とPTAが連携しながら、PTAの活動を充実させてほしい。 ○ 今後も地域との積極的な情報交換をしてほしい。 ○ PTAの活動に家庭や親が積極的に関わって子どもを支え育む必要性を感じる。 ○ 地域行事への参加については、我々も地域住民の一人として、若者を見守り、教えられることは教え、伝えるべきことは伝える必要性を感じる。
総評	本年度の反省を生かしながら、次年度も継続して取り組んでいってほしい。				